

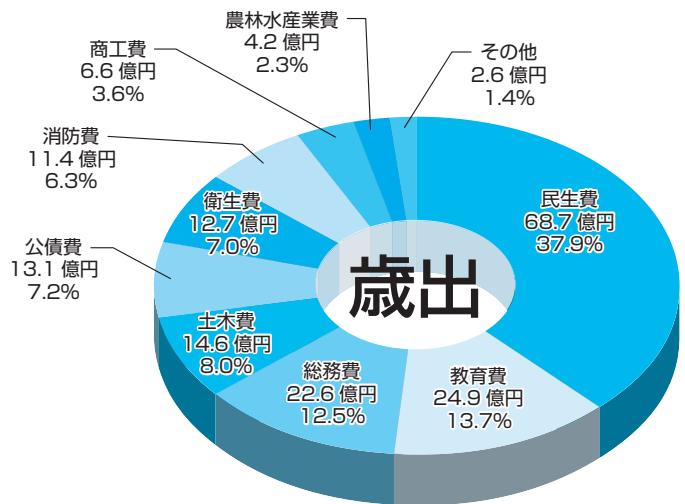
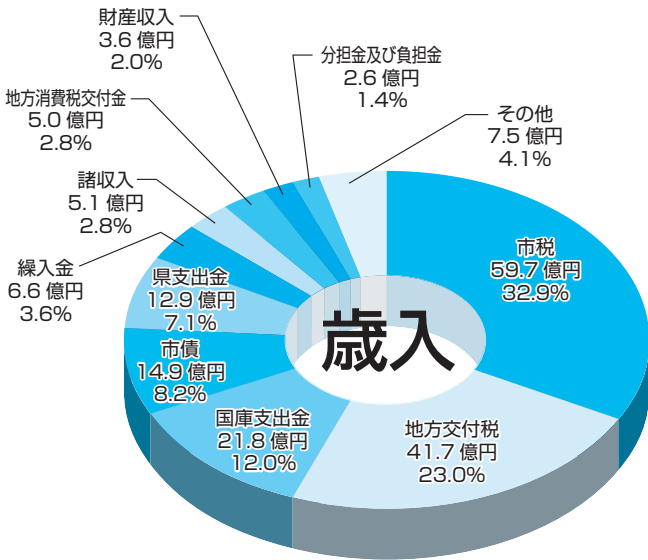
3月議会において平成26年度の予算が成立しましたので、その内容についてお知らせします。

みどり市の平成26年度予算は、「市民と共有した総合計画の推進」「施策枠予算編成を理解した事業の選択と集中」「経営手法の取り込みと民間活力の活用」「持続可能な身の丈に合った行政サービスの推進」の4つの骨子を基本として、予算編成を行い、一般会計の予算規模を181億4,000万円としました。

問い合わせ先 財政課財政係 ☎(76)0963

平成26年度 みどり市の 予算概要

一般会計 予算総額181億4,000万円 (前年比0.5%増)



市民一人当たりの金額

平成26年度の当初予算額を平成26年1月末現在の住民基本台帳人口(52,109人)で計算し、家計に例えると次のようになります。

収入

- 給料(市税)…12万円
- 親からの仕送り(交付税など)…16万円
- ローンの借入(市債)…3万円
- 貯金取り崩し(繰入金)…1万円
- その他(使用料など)…3万円

合計35万円

支出

- 医療費や保育料(民生費)…13万円
- 習い事や教材費(教育費)…5万円
- 日用品(総務費)…4万円
- 家の修繕費(土木費)…3万円
- その他(衛生費など)…10万円

合計35万円

重点施策

①子育て環境対策 7億3,806万円

【主な事業】※H25前倒し分含む

- ▶ 学校等空調設備整備事業…6億7,292万円(前倒し分)
- ▶ 第2親老児童館建設事業…4,320万円
- ▶ 子ども・子育て支援事業…944万円
- ▶ 学校施設老朽化対策事業…776万円

②市民への安心安全対策 3億7,997万円

【主な事業】

- ▶ 石綿管更新事業…2億49万円
- ▶ 消防設備整備事業…7,876万円
- ▶ 橋梁長寿命化事業…1,800万円
- ▶ 感染症対策事業…130万円



③観光振興対策 9,769万円

【主な事業】

- ▶ 観光案内所設置事業…2,898万円
- ▶ ながめ公園景観整備事業…2,753万円
- ▶ 関東菊花大会事業…2,071万円
- ▶ 観光PR事業…805万円



④新エネルギー対策 2億6,213万円

【主な事業】

- ▶ 太陽光発電施設建設事業…2億372万円
- ▶ 防犯施設整備事業…2,726万円
- ▶ 小水力発電施設建設事業…1,500万円
- ▶ 住宅用新エネルギーシステム設置補助事業…1,000万円



3月3日、笠懸第一保育園でひなまつり会を行いました。

特別会計・事業会計

特別会計

会計名	予算額	対前年比
太陽光発電事業特別会計	2億478万円	▲14.8%
鉄道経営対策事業特別会計	4,129万円	0.8%
国民健康保険(事業勘定)特別会計	59億7,901万円	▲1.8%
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	1億6,469万円	▲18.0%
後期高齢者医療特別会計	4億6,351万円	5.2%
介護保険(保険事業勘定)特別会計	38億4,404万円	2.8%
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	1,579万円	12.6%
戸別浄化槽事業特別会計	207万円	▲20.4%
簡易水道事業特別会計	8,034万円	27.5%
農業集落排水事業特別会計	5,863万円	▲2.2%
企業用地整備事業特別会計	4,902万円	▲11.9%
下水道事業特別会計	9億4,243万円	1.7%
富弘美術館事業特別会計	3億1,824万円	▲0.2%
競艇事業特別会計	983億3,477万円	26.3%

事業会計

会計名	予算額	対前年比
水道事業会計 (①収益的支出+ ②資本的支出)	19億3,252万円	23.0%

- ①…一事業年度の企業の経営活動に伴い発生する全ての費用
②…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良および建設改良に係る企業債償還金などの支出

施策別の主な事業

●健やかに生きる安心のまちづくり

- ▶私立保育園運営委託事業…10億6,840万円
- ▶児童手当支給事業…10億1,678万円
- ▶生活保護支給事業…4億7,437万円
- ▶後期高齢者医療事業…3億9,746万円
- ▶子ども事業…2億727万円

●人を育て、文化をはぐくむまちづくり

- ▶学校情報整備管理運営事業…9,074万円
- ▶大間々学校給食センター運営事業…8,390万円
- ▶小学校施設整備改修事業…5,080万円
- ▶笠懸テニスコート整備事業…4,954万円

●安全で安心して生活できるまちづくり

- ▶広域消防事業…8億6,000万円
- ▶し尿処理委託事業…2億916万円
- ▶ごみ収集事業…1億4,985万円
- ▶消防設備整備事業…7,876万円



●潤いある快適なまちづくり

- ▶阿左美駅周辺整備事業…8,821万円
- ▶浄化槽設置整備補助事業…6,431万円
- ▶わたらせ渓谷鉄道運行維持費補助事業…4,524万円
- ▶簡易水道事業…4,343万円
- ▶電話でバス運行管理事業…4,257万円
- ▶東町路線バス運行管理事業…1,100万円

●質の高い・利便性あるまちづくり

- ▶道路新設改良事業(単独)…4億690万円
- ▶道路維持管理事業…1億282万円
- ▶道路新設改良事業(補助)…1億100万円
- ▶市営住宅改修事業…4,977万円
- ▶住宅維持管理事業…3,542万円
- ▶公園管理総務事業…2,748万円

●にぎわいと活力あるまちづくり

- ▶緊急経営安定化資金貸付事業…1億849万円
- ▶中小企業利子補給補助事業…4,446万円
- ▶起業家チャレンジ資金貸付事業…4,337万円
- ▶林道新設改良事業…3,506万円
- ▶商工会運営補助事業…3,062万円

●市民と行政が協働してまちをつくる

- ▶行政区コミュニティ活動助成金事業…6,522万円
- ▶区長会運営事業…3,386万円
- ▶地域集会所建設補修補助事業…2,272万円

●自立した都市経営を実現する

- ▶元金償還事業…11億6,864万円
- ▶利子償還事業…1億3,497万円
- ▶基幹系業務事業…8,148万円

●政策の総合推進…28億1,425万円

平成24年度の

財務諸表を公表します

地方公共団体の財務会計は、現金の動きによる決算書を作成しています。このため、民間企業と違い、整備してきた資産などの情報や行政サービス提供のために発生したコストの情報を知らることができません。

そこで、企業会計の手法の導入が必要とされ、新地方公会計制度により連結対象の各会計・団体・法人を一つの行政サービス実施主体と見なして連結財務諸表を作成しました。

問い合わせ先 財政課財政係 ☎(76)0963

●新地方公会計制度とは？

現金の収支計算（現金主義会計）による歳入歳出決算書は、その年によいような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きが分かりやすい反面、市が整備してきた資産や借入金などに係るストック情報、行政サービス提供のための発生コスト情報が不足していました。新地方公会計制度に基づく連結財務諸表では、減価償却などの企業会計的な手法（発生主義会計）を取り入れた財務諸表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の4表）を作成することで、市の財政状況を分かりやすく示すことができます。

現金主義会計

●歳入歳出決算書

土地や建物といった現金以外の資産や借入金などの負債の情報が蓄積できません。



新公会計制度により

発生主義会計

●貸借対照表 ●行政コスト計算書 ●純資産変動計算書 ●資金収支計算書

土地や建物といった現金以外の資産や借入金などの負債の情報が蓄積し、現金支出を伴わない減価償却費や引当金などの情報が計上されます。

●みどり市の連結対象団体は？

市では、一般会計で行っている事業以外にも、特別会計事業など、市民の皆さんに密接な関わりを持つ事業を行っています。ほかにも右図のように一部事務組合などの関係団体と連携協力して実施する行政サービスもあります。

このように市の財政は一般会計のみで成り立っているわけではなく、一部事務組合や広域連合と市が一定割合以上に出資している第3セクターを一つの行政サービス実施体と見なして作成しています。

①普通会計

一般会計
鉄道経営対策事業特別会計
富弘美術館事業特別会計

②公営事業会計

水道事業会計・国民健康保険（事業勘定）特別会計・国民健康保険（診療所勘定）特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険（保険事業勘定）特別会計・介護保険（介護サービス事業勘定）特別会計・戸別浄化槽事業特別会計・簡易水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計・企業用地整備事業特別会計・下水道事業特別会計・競艇事業特別会計

③一部事務組合・広域連合

桐生地域医療組合 群馬県市町村総合事務組合
群馬県市町村会館管理組合 群馬県後期高齢者医療広域連合

(有)浅原体験村

④第3セクター

※企業用地整備事業特別会計が追加となりました。

平成24年度 連結財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

借方		貸方	
資産の部 (行政サービスを提供するために保有している資産)		負債の部 (将来世代が負担する額)	
1. 公共資産		1. 固定負債	
(1)有形固定資産	98,722,473	(1)地方債	18,463,288
(2)無形固定資産	869,308	(2)引当金	4,965,647
(3)売却可能資産	33,358	(3)その他	0
2. 投資等		2. 流動負債	
(1)投資及び出資金	129,555	(1)翌年度償還予定 地方債	1,679,634
(2)貸付金	200,260	(2)未払金	198,604
(3)基金等	3,160,185	(3)賞与引当金	214,014
(4)その他	681,457	(4)その他	5,847
3. 流動資産		負債合計	25,527,034
(1)資金	13,916,402	純資産の部 (これまでの世代が負担した額)	
(2)未収金等	488,127	純資産合計	92,674,607
4. 繰延勘定	516	負債及び純資産合計	118,201,641
資産合計	118,201,641		

●貸借対照表から何が分かる？

整備してきた「資産」に対する資金の調達方法が分かります。将来の世代が負担する額が「負債」で、これまでの世代が負担してきた額が「純資産」になります。

行政コスト計算書

(単位：千円)

経常行政コスト	31,542,364
【内訳】	
1. 人に係るコスト (職員の給与・退職手当組合負担金など)	4,350,260
2. 物に係るコスト (物品購入・光熱水費・施設などの修繕費・減価償却費など)	6,788,227
3. 移転支出的なコスト (子ども手当や生活保護などの社会保障給付・各種団体への補助金など)	19,945,344
4. その他のコスト (地方債の利子など)	458,533
経常収益	10,966,617
【内訳】	
使用料・手数料 (施設の使用料など)	310,861
分担金・負担金・寄付金 (保育園の保護者負担金など)	5,608,067
その他経常収益 (保険料など)	5,047,689
純経常行政コスト (「経常行政コスト」-「経常収益」)	20,575,747

●行政コスト計算書から何が分かる？

1年間の経常的な行政コストに対して、使用料・手数料など受益者負担 (経常収益) がどのくらいか、また、その差額である純経常行政コストがどれくらいになるか分かります。

資金収支計算書

(単位：千円)

期首資金残高	12,375,417
当年度資金増減額	1,565,157
【内訳】	
1. 経常的収支 公共資産整備収支及び投資・財務的収支に含まれない経常的な収支	4,099,238
2. 公共資産整備収支 財産取得などの公共資産整備のための収支	▲928,409
3. 投資・財務的収支 投資及び出資金、貸付、地方債償還などの投資や財務的に関する収支	▲1,605,672
経費負担割合変更に伴う差額	▲24,172
期末資金残高	13,916,402

●資金収支計算書から何が分かる？

1年間の活動区分別の資金収支が分かります。経常的収支の余剰分を大きな資金が必要な資産整備や投資・財務的収支に充てていることが分かります。

純資産変動計算書

(単位：千円)

期首純資産残高	92,539,182
純経常行政コスト	▲20,575,747
一般財源	12,004,432
【内訳】	
地方税	6,046,761
地方交付税	4,380,867
その他行政コスト充当財源	1,576,804
補助金等受入	8,643,101
臨時損益	▲4,877
出資の受入・新規設立	930
資産評価替・無償受入	▲2,940
その他	70,526
期末純資産残高	92,674,607

●純資産変動計算書から何が分かる？

これまでの世代が負担してきた純資産が、1年間でどう増減したかが分かります。